

ひまわりバスを考える地区別ワークショップの報告について

5月13日（日）及び19日（土）に、市内3中学校区を対象として、ひまわりバス路線再編に向けた路線やダイヤ、バス停の位置や利用促進策といった、乗ってみたいくなるひまわりバスについて、市民のみなさんと考えるワークショップを実施しました。

1) 地区別ワークショップの開催概要

○第1回：沓掛中学校区

日時 平成30年5月13日（日） 9：30 から 11：30 まで

会場 豊明市立中央公民館ホール

参加者 13名

○第2回：豊明中学校区

日時 平成30年5月19日（土） 9：30 から 11：30 まで

会場 豊明市立中央公民館ホール

参加者 16名

○第3回：栄中学校区

日時 平成30年5月19日（土） 14：00 から 16：00 まで

会場 豊明市立南部公民館大会議室

参加者 13名

地域懇談会の様子



2) 地域懇談会の実施要領

乗ってみたいくなる“ひまわりバス”を考えよう！

～ひまわりバスの路線再編例と公共交通を利用するためのアイデアについて～

第1部 (全体)

①開会あいさつ

- ワークショップの開催目的について

②ひまわりバス路線再編について

- ひまわりバス路線再編の背景と目的について
- 豊明市地域公共交通網形成計画の概要について
- バス路線再編例と運行概要について
- 地域路線の導入に向けた取り組み（地域住民と行政の連携）について 他

第2部 (各グループ)

③ワークショップ「乗ってみたいくなる“ひまわりバス”を考えよう！」

- ワークショップのルールを説明します。
- ひまわりバスをより安全で便利に利用していただくための改善提案をいただきます。
- 地域の移動ニーズに適した運行方式のあり方について、ご意見・ご意向をいただきます。
- ひまわりバス及び地域路線を便利で利用しやすいものとするためのアイデアを考えていただきます。
- ワークショップで出されたご意見やアイデアを整理し、参加者皆さんで成果を共有します

第3部 (全体)

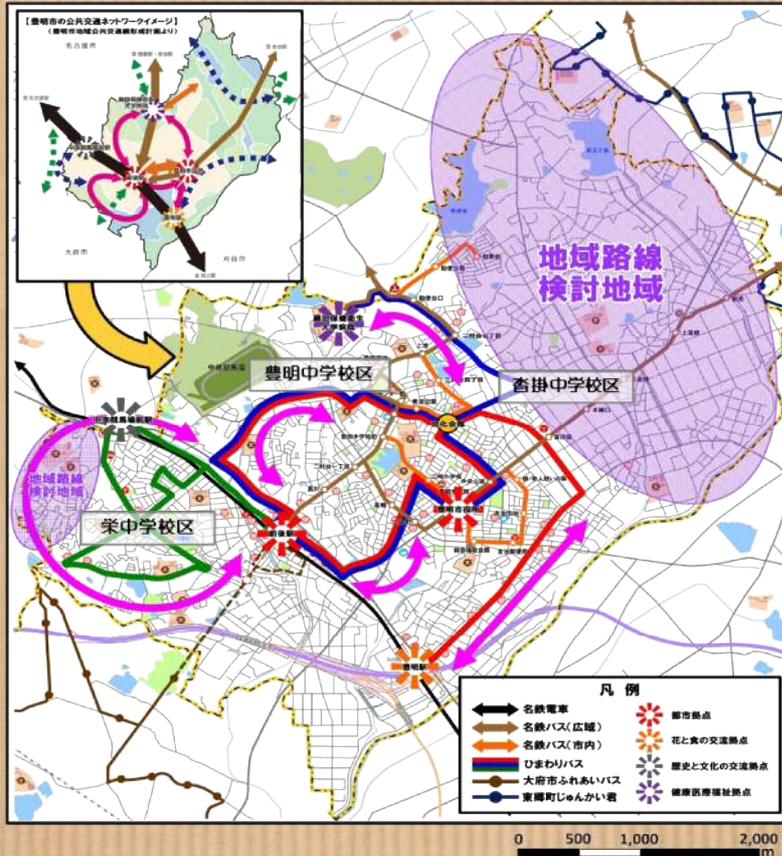
④各グループの成果発表

- 各グループの成果を発表します。

⑤閉会

3) ひまわりバス路線例（全体）と再編の方向性

(2) ひまわりバスの路線例（全体図）



(1) 課題・ニーズから方向性を整理

前後駅、市役所、藤田保健衛生大学病院といった公共交通の拠点や、ニーズの多い商業施設と人口密集地を密に循環する路線を中心に路線を検討。

1つのバス停あたりの運行本数を増やすためには、運行する範囲を効率的にまとめ運行頻度を上げる必要がある。

安全かつ定時運行を確保するには、できる限り狭隘道路を避けるとともに、安全に待つことができるバス停を検討する必要がある。

利用する人にとってわかりやすく、名鉄バスとの役割分担をはかり、相互に連携できる路線を検討。

前後駅、豊明市役所、藤田保健衛生大学病院、豊明駅などの拠点において、鉄道や路線バスとの乗継利便性の確保に留意したダイヤを検討。

朝夕の運行時間帯を拡大し、通勤・通学でも利用できるダイヤが必要。ただし、バス運転手の労働環境にも配慮する必要あり。

人口密集地以外の地区や道路が狭隘でバスが入れない地区などは、地域ニーズなどを把握し、地域と協働で路線を検討する地域路線を検討。

4) 地区別ワークショップでの主な意見

沓掛中学校区	
日時・場所	平成30年5月13日(日) 9時30分～ 中央公民館
参加人数	13人
ひまわりバス路線再編例の運行概要に対する改善提案	
ルートについて	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に出かけるような施設(例:衛生大)へ直接行けるようにしたい。 衛生大、市役所、ピアゴ豊明店へ行きやすくなるとバスの価値が高くなる。 衛生大への直通便があるとよい。 阿野地区から衛生大へ直通させて欲しい。 乗り継ぎ拠点は文化会館ではなく市役所が良い。 市役所を拠点にして欲しい。 乗り継ぎにかかる時間は5分以内が良い。 主要拠点のハブ化→ニーズのある拠点をハブ化し、それらは幹線である名鉄バスが密に結ぶ。ひまわりバスは、ハブへアクセスするための支線とする(役割を明確に分ける)。 <div style="text-align: center;"> </div> <ul style="list-style-type: none"> 徳重駅、赤池駅など他市町への移動ニーズもある。行政界を超えた検討が必要。 大久伝南バス停を通るルートは残してほしい。 市役所-豊明駅間は、以前のルート(旧道)のほうがよかった。
バス停について	<ul style="list-style-type: none"> 主要幹線のバス停はニーズの多いところに、支線のバス停は利用人口の多い所や高齢者人口の多いところへ設置したほうが、効率が良くなる。
ダイヤについて	<ul style="list-style-type: none"> ひまわりバスと名鉄バスの乗り継ぎをスムーズにしてほしい。 病院に行くための乗り継ぎ時間は少なくするべき。
その他	<ul style="list-style-type: none"> バス車両を変更(ダウンサイズ)して、市街地内を通行できるようにする。 高齢者にフォーカスし、そのニーズにマッチさせるべき。 公共交通優先のまちをつくるという将来像を市としてしっかり掲げる必要がある。(例)「豊明市は公共交通でのまちづくりを目指します」※バスレーン設置など ↓ まちづくり全体で考えていく必要がある。まちづくりプロデューサーなどを招き、しっかりと全体の考え方を示したうえで、行政がやる事、地域がやる事を整理しては。

ひまわりバスをより便利で利用しやすいものとするためのアイデア

<p>情報提供について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・名鉄バスと一体とした<u>時刻表</u>を作成する。 ・バスマップや<u>時刻表</u>をもっと分かりやすくする。 ・資源ごみのパンフレットのように<u>バスマップ</u>も全戸配布すべき。
<p>利用促進について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・タダはダメ。 ・<u>バスに乗る体験ができるイベント</u>を地区の集会などを利用して実施。 ・地域に入って<u>バスの説明会</u>を行う。 ・ひまわりバスと鉄道・名鉄バス相互の<u>乗り継ぎ割引</u>の導入。
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・回数券を導入する ・定期券の期間を長くする。 ・ICカードを使うことで特典を付加する。

地域路線の運行方式や運行計画に対するご意見・ご意向

<p>情報提供について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・デマンドの導入には賛成 →→→→→→→→→→ <u>1時間に一本以上</u>走らせてほしい ひまわりバスとデマンドは <u>30分単位で乗継ぎ</u> 朝は定時路線で、昼間のみデマンドがよい ・デマンドとひまわりバスがしっかりつながればよい ・市街化区域のバス停での乗り継ぎがよい。また、<u>乗り継ぎ時間は短く</u>してほしい。 ・必ず<u>ひまわりバスのバス停（主要箇所）にアクセス</u>してほしい。 ・本数の多い周辺の路線バスへ接続すると便利になる。 ・<u>大久伝内科（町医者）</u>へのアクセスは必要。 ・<u>豊明高校</u>へアクセスする路線を考えるべき。 ・ひまわりバスを活用して豊明高校へ通学することを考えてほしい。 →通勤・通学時間帯は定時型 ・東沓掛は北と南で行きたい場所が違うので、デマンドルートは2本にしてほしい。 ・<u>徳重と井ヶ谷のピアゴ</u>に行きたい。また、<u>帰りの便もしっかり担保</u>してもらいたい。
-----------------	---

<p>情報提供について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者は高齢者が多いので、しっかりと<u>デマンドについて説明</u>してほしい。 ・高齢者がデマンドの<u>予約が面倒でないようなシステム</u>を作してほしい。 ・しっかりと<u>地区説明会を実施</u>してほしい。
<p>利用促進について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>デマンド予約の体験乗車会</u>を実施する。

<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・沓掛は西と東で一体的に進めていくべきである。 ・工業団地の構想と合わせて考えていきたい。
------------	--

<p>感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>ひまわりバス優先道路の設定</u>をしてみてもどうか。 ・渋滞等により自家用車の不便が目立ってきているため、思い切った行政指導で<u>バスレーン</u>等も考えてほしい。 ・全町内を回るのは無理がある。 ・主要幹線、大量輸送は名鉄バスが担い、支線はひまわりバスや地域路線が担う。しっかりと役割分担を。 ・デマンドとひまわりバスとのアクセスをスムーズにしてほしい。
-----------	---

豊明中学校区

日時・場所

平成 30 年 5 月 19 日（土）9 時 30 分～ 中央公民館

参加人数

16 人

ひまわりバス路線再編例の運行概要に対する改善提案

ルートについて

- ・前後駅－間米－二村台－衛生大を直接つなぐルートが欲しい。名鉄バスと競合するルートには、バス停を置かない。
- ・衛生大を拠点として、徳重駅や赤池駅へつないでほしい。
- ・赤ルート、青ルートともに良いと思うが、そのバス停まで出る小型車両があると更に便利になるのではないか（団地内を循環するようなもの）
- ・例のような路線であれば、比較的スッキリしていて、時間的にも短時間で目的地へ行けそうである。
- ・左右回りがあるのは良いと思う。
- ・もっと小回りな循環ルートで 30 分に 1 本に
- ・循環型ではなく、ピストン輸送にして時間短縮を図る。
- ・目的地に早く行けるようなルートに。
- ・拠点のみを回るルートにしてほしい。
- ・中京競馬場前駅も交通拠点にしてほしい。



バス停について

- ・山坂があるため、もっときめ細やかにバス停を設置して欲しい。
- ・三崎、ゆたか台にバス停が欲しい。
- ・名鉄「島川」バス停は東から西にわたる際に、危険である。
- ・名古屋市バスとの乗り継ぎができるような便利なバス停が欲しい。

ダイヤについて

- ・現在のひまわりバスでは、衛生大から前後駅へ向かう便が少なく使いづらいため、午後便を増発してほしい。
- ・1 時間ピッチのダイヤにしてほしい。
- ・1 時間に 1 本のパターンダイヤにしてほしい。
- ・衛生大－市役所間を 1 時間に 1 本を希望。

その他

- ・バス車両数の増加を検討してほしい。
- ・バス台数増を推進してほしい。

情報提供について

- ・バスの運行方法がわからないので、そもそも PR 不足だと思う。
- ・中学生以下は無料であることをもっと宣伝するべき。
- ・コースごとの ポケット時刻表があると便利
- ・持ち歩きやすく、見やすい、冊子形式の時刻表マップ（A5 サイズくらい）
- ・分かりやすく、保存しやすい工夫（一目でみられるようなもの）
- ・オペレーターを設置。

<p>利用促進 について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・循環型は使いにくい（所要時間がかかる）→<u>拠点間を直線的にサービス</u>すると利便性が高まる。 ・歴史のまちなので、<u>史跡巡りなどモデルコース</u>を作成しては。 ・豊明市観光イベントの開催 ・<u>高齢者以外の人</u>の定期券や回数券の発行。 ・65歳以上の定期は<u>無料</u>にする。 ・<u>65歳以下の定期券</u>がほしい。 ・バス停に売店や自販機、掲示板等の設置。
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ピアゴのお買い物バス（送迎）が復活してほしい。 ・名古屋市のような敬老パスが欲しい。 ・利便性が増せば、名鉄と同額でも利用する。
<p>感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>市からの情報発信が弱い</u>。大事な事ほど字が小さくなっている。 ・もっと「<u>ひまわりバス</u>」の<u>アピール</u>があってもよい。 ・ワンボックスを活用し、利便性の向上を計画してほしい。 ・ひまわりバスがなかなか浸透できないのは、<u>ニーズにあっていない</u>ことが原因。地域のニーズに合わせてほしい。

栄中学校区	
日時・場所	平成 30 年 5 月 19 日（土）14 時 00 分～ 南部公民館
参加人数	13 人
ひまわりバス路線再編例の運行概要に対する改善提案	
ルートについて	<ul style="list-style-type: none"> ・乗り換えをせず、直接<u>市役所</u>へ行きたい。 ・この地区から、<u>豊明高校</u>へ行く路線があったらよい。地元の高校なので。 ・館地区から、<u>アオキスーパー</u>に直接行けるようにしてほしい。 ・館東、南、中町内からアオキスーパーや前後駅へは乗り換えなしでいきたい。 ・<u>現在の 1 号路線の形のほうがよい</u>（NTT前を通るルート） ・<u>大脇地区内の路線は残してほしい</u>。もし、無くすなら、代替交通手段を設けてほしい。 ・小さい車で密なネットワークを形成。 ・<u>今の路線のほうが使いやすい</u>。 ・他市町（大府、みよし、東郷）との連携をしてほしい。 ・新設される桜ヶ丘沓掛線を通して、<u>みどり公園</u>まで行ってほしい。 ・路線例は片路となっているが、往復路線にしてほしい。
バス停について	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>桶狭間古戦場バス停</u>を中京競馬場前駅から近いところに設置してほしい。 ・<u>内山保育園バス停</u>は絶対必要。 ・<u>JAの前</u>にはバス停が必要。 ・バス停まで行く手段を考えてほしい。 ・桜ヶ丘地区のバス停をもっと増やしてほしい（坂が多いため）。 ・時間はかかってもいいので、もっとバス停を増やしてほしい。
ダイヤについて	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>30分に1本</u>は欲しい。 ・文化会館で催しがある場合は、せめて催しが終わるまで走らせるべき。 ・バス停に泊まる時間を<u>パターンダイヤ</u>にしてほしい。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・小型バスを走らせるのはよいが、<u>人数が多いと乗れない</u>場合がある。 ・小型バスで近くのみまわりバスに乗り継ぐにも、<u>待合環境が悪い</u>。 ・ひまわりバスの<u>具体的な目的が見えない</u>。 ・<u>増車</u>する。
情報提供について	<ul style="list-style-type: none"> ・バス停でバスの走行情報が知りたい。 ・パッと見てわかるマップや時刻表がほしい。
利用促進について	<ul style="list-style-type: none"> ・バスに合わせてイベントを企画する（名鉄ハイキングのようなもの）。 ・<u>manaca が使える</u>ことをもっとPRすべきである。 ・乗るたびにポイントがもらえるような制度があると楽しいかも。 ・市内に子供の遊び場を作って連携（まちづくりと一体）

感想

- ・ 館南（1号）のバス停が危険である。地元からも問題視されているところである。
- ・ 他市との連携が楽しみ。
- ・ とにかく増車を願います。